

1 事業目的

市町村や事業所において、簡易な歯周病リスク検査と保健指導及び受診勧奨を行い、個人の意識の醸成や行動変容を図るとともに、本取組を県内に広く周知し、成人期における歯周病対策を推進することを目的とする。

2 事業内容

保健福祉事務所がモデル市町村及び事業所と連携し、健診受診者または健康教育等の参加者に対し、簡易な歯周病リスク検査と保健指導及び受診勧奨を実施する。

3 結果

(1) 市町村

天栄村の特定健康診査受診者に対し、歯科衛生士が簡易な歯周病リスク検査を行い、結果説明及び保健指導を実施した。また、高リスク者に対しては、受診勧奨を行うとともに受診結果を把握するための葉書を配付した。

※葉書は、対象者が受診時に歯科医院へ結果記載を依頼し、歯科医院から管轄保健福祉事務所へ提出いただくこととした。

ア 歯周病リスク検査の実施結果

対象者数	*1 実施者数	結果判定		
		低リスク	中リスク	高リスク *2
419	345	151 (43.8%)	192 (55.6%)	2 (0.6%)

*1 実施者は総入れ歯者等を除く

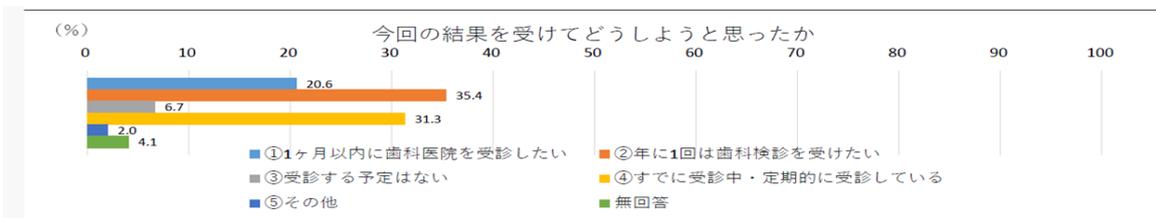
*2 高リスクは受診勧奨対象

イ 受診勧奨対象者（高リスク）の受診状況

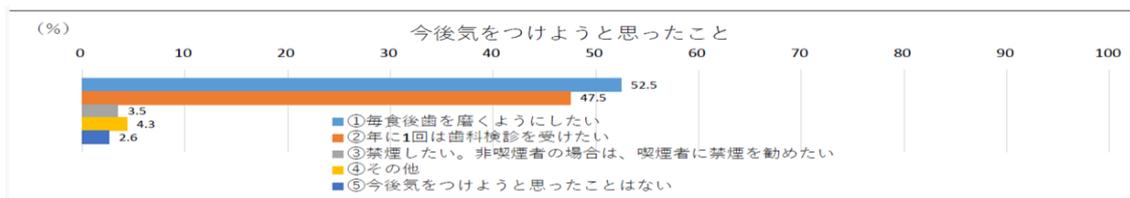
対象者数	受診者数
2	0

ウ 事後アンケート

① 今回の結果を受けてどうしようと思ったか。



② 今後気をつけようと思ったこと



(2) 事業所

県北、県南、会津の保健福祉事務所管内における3事業所の従業員に対し、保健福祉事務所の歯科衛生士が歯周病予防の講話と簡易な歯周病リスク検査を行い、結果説明及び保健指導を実施した。

また、高リスク者に対しては、受診勧奨を行うとともに受診結果を把握するための葉書を配付した。

※葉書は、対象者が受診時に歯科医院へ結果記載を依頼し、歯科医院から管轄保健福祉事務所へ提出いただくこととした。

ア 歯周病リスク検査の実施結果

実施地域(業種)	対象者数	*1 実施者数	結果判定*2		
			低リスク	中リスク	高リスク*3
県北(建設業)	55	43	14(32.6%)	14(32.6%)	15(34.8%)
県南(採石業)	41	41	17(41.4%)	20(48.8%)	4(9.8%)
会津(電設業)	49	49	22(44.9%)	18(36.7%)	9(18.4%)

*1 実施者は総入れ歯者等を除く。

*2 臨床データ蓄積により、試験紙の製造元がカットオフ値を変更したため、県南地域のカットオフ値は、県北及び会津地域と異なる。

*3 高リスクは受診勧奨対象

イ 受診勧奨対象者(高リスク)の受診状況

実施地域(業種)	対象者数	受診者数
県北(建設業)	15	2
県南(採石業)	4	3
会津(電設業)	9	4

ウ 事後アンケート

県北： ・「歯周病予防の講話は分かりやすかった」 97.6%

会津： ・今回の結果を受けて、「年に1回は歯科検診を受けたいと思った」 48.9%

「1か月以内に歯科検診を受診したい」 30.6%

エ 問診集計結果

県南： ・「歯や、歯ぐき、かみ合わせなど気になる部分がある、かみにくいことがある」 17%

・「半年前に比べて固いものが食べにくくなった」 10%

・「お茶や汁物等でむせることがある」 10%

4 事業評価及び課題

(1) 市町村

- ・ 特定健康診査と同時に実施したため、多くの住民に歯周病に関する啓発を行うことができた。
- ・ 事後アンケートの結果より、食後の歯磨きや定期受診について動機付けの機会となった。
- ・ 高リスク者が少なく、特定健診受診者は健康意識が高い傾向にあることが示唆された。
- ・ 健診未受診者である無関心層への普及啓発を検討し、実施していく必要がある。
- ・ 特定健康診査との同時実施に当たっては、健診の流れを止めないように、歯科衛生士を配置（3～4名/日）する必要がある、マンパワーを確保する必要がある。このため、全県での展開に向け、効率的な実施方法について検討する必要がある。

(2) 事業所

- ・ 歯周病に関する講話と簡易の歯周病リスク検査を同時に行ったため、歯周病及び口腔ケアについて啓発ができた。
- ・ 事後アンケートの結果より、食後の歯磨きや定期受診について動機付けの機会となった。
- ・ 高リスク者が受診につながっていない可能性が高く、受診につながるための効果的な保健指導や受診勧奨が必要である。
- ・ 問診集計結果より、オーラルフレイルの対策も必要性が示唆され、健康経営の取組の一つとして加えるためには、事業主や事業所の健康づくり担当者、歯科専門職等の連携が必要である。

5 令和7年度について

- ・ **市町村**は、今年度同様**1ヵ所**で実施し、実施体制等の課題及び対策を検討する。
- ・ **事業所**は、市町村の特定健診受診者より高リスク者が多く、効果的な事業内容を検証しながら、事業所における歯周病予防等に関する取組を推進していく必要があるため、モデル事業所を今年度の**3ヵ所から5ヵ所に増やす。**
- ・ 歯周病対策にあわせ、オーラルフレイル予防・改善に関する啓発資材を配布するなど、**オーラルフレイル対策を推進**する。